

## 記入例

(様式 第4号の8)

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書	
下記によって農地（採草放牧地）を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定によって届け出ます。	
令和〇〇年〇〇月〇〇日	
届出人(氏名) 聖籠太郎	
聖籠町農業委員会長様	
記	

農業委員会受付
令和 年 月 日
整 理 番 号

4 転用計画	転用事由 「3 転用目的」と同じものを記入		
	その他の建築物の面積が分かる場合は上段を、分からない場合は下段を参考に記入。 工事着工は交付日以降。		
転用の時期	工事着工時期 令和〇〇年〇〇月〇〇日		
	工事完工時期 令和△△年△△月△△日		
転用の目的に係る事業又は施設の概要	施設名	棟 数	面 積
	例1)増築 1 50 例2)住宅建設敷地 600		
5 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜及び生活環境等への被害防除施設の概要	転用に際して行う被害防除策の概要を具体的に記入してください。 例1)「転用に際して、土留(又はフェンス)を設置し隣接農地には影響を与えません。」 例2)「周囲は宅地化されており、隣接農地はありません。」		

1 届出者の氏名、住所、職業等			
氏 名	年 齢	住 所	職 業
聖籠太郎	50	聖籠町大字諏訪山1635番地4	会社員
2 土地の所在、地目、面積等		現地の状態を記入する。作物を作らず休耕状態となっている場合は、休耕田、休畠と記入。	
土地の所在	地 目	面 積 (m <sup>2</sup> )	
聖籠町	登記簿		
大 字	現 況		
諏訪山	苔沼	1000-1 田 田 600	土地の所有者 耕 作 者
			氏 名 住 所
			聖籠太郎 聖籠町大字諏訪山1635-4 同左
転用しようとする農地の大字、字、地番、地目を土地登記事項証明書を参考に記入。		休耕のときは「-」と表示。土地所有者と異なる場合は解約手続きが必要。	
計 600 m <sup>2</sup>	(田 600 m <sup>2</sup> 畑 m <sup>2</sup> 採草放牧地 m <sup>2</sup> )		
3 転用目的	(例)個人住宅建築敷地、事務所建築敷地、露天資材置場敷地、露天駐車場敷地等		

現況地目で集計する。	聖農第 号の2
上記の届出については、令和 年 月 日に届出書が到達し、その効力が、その日に生じたので農地法施行令第3条第2項の規定により通知する。	
令和 年 月 日	
聖籠町農業委員会長	
印	
行政書士記名	

### [添付書類]

- (1) 土地の位置を示す地図。(市街化区域であることが確認できる地図)
- (2) 土地の登記事項証明。(全部事項証明書に限る)
- (3) 届出に係る農地又は採草放牧地が、賃貸借の目的となっている場合には、その賃貸借につき法第18条第1項の許可があったことを証する書面。

### [記載注意]

- (1) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の職・氏名を、「住所」の欄にその主要な事務所の所在を、「職業」の欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
- (2) 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入する。